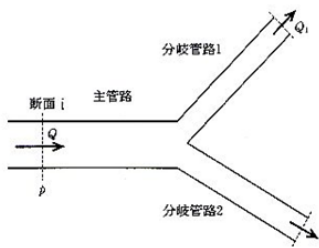


研究課題 (テーマ)		公務員試験対策 e-ラーニング教材開発・試行	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者			
主任教授 高橋 剛一郎	環境工学科	教授	九里 徳泰
研究結果の概要			
<p>環境工学科では3年間 e-ラーニング・システム開発、試行を行ってきた。このシステムに、環境工学科において教員の自主的なセミナーとして定期的実施されてきた公務員試験対策セミナーに関する e-ラーニング教材を追加開発、試行を行うものである。</p> <p>公務員試験対策は、これまですべて紙ベースでの教材であった。この教材を e-ラーニング化し、いつでもどこでも学習ができ、最新の情報も容易に追加できる「公務員試験対策 e-ラーニング教材」の作成を行い、一部を試行した。</p> <p>平成 23 年度の成果として、10 名が公務員受験を希望し学習を行い、また国家公務員総合職等の 1 次試験合格などの成果がでている。</p> <p>&lt;公務員試験対策 e-ラーニング教材画面&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p><b>(1 / 3)科目: 公務員講座 (試用版) - 平成 15 年度問題</b></p> <p><b>"H15(1)" についての問題</b></p> <p>図は、主管路を定常状態で流れてきた水が二つの分岐管路を通じて大気中に放流される管路システムを表したものである。すべての管路の中心軸は同一水平上にあり、主管路の断面積は A、分岐管路 1 の断面積は <math>(3/10)A</math> 及び分岐管路 2 の断面積は <math>(1/2)A</math> である。</p> <p>いま、主管路の断面 i における水の圧力を p、主管路の流量を Q、分岐管路 1 から放流される流量を <math>Q_1</math> としたとき、Q と <math>Q_1/Q</math> の組み合わせとして最も妥当なのはどれか。</p> <p>ただし、水の密度を <math>\rho</math> とする。また、管路システム内におけるすべてのエネルギー損失は無視する。</p>  </div> <div style="width: 35%;"> <p>0分</p> <p>総解答数: 5回</p> <p>解答率: 3 / 3 (100.0%)</p> <p>アカウント操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ログアウト</li> <li>パスワードの再設定</li> </ul> </div> </div> <p>解答を選択してください</p> <p><input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <math>\frac{3A}{10} / \frac{3}{10}</math> <input type="radio"/> <math>\frac{3A}{10} / \frac{1}{2}</math> <input type="radio"/> <math>\frac{3A}{10} / \frac{3}{5}</math></p>			
今後の展開			
3年間かけて開発した e-ラーニング・システムに公務員試験対策教材を追加したが、24 年度は試行の結果を受けて最適な教育が実施できるように修正をし、さらに内容を充実させて、本格実施としたい。			